

# 第6章

## 災害対策



火災想定訓練



土砂埋没救助訓練



救急想定訓練



水難救助訓練



## 【 装備及び対策 】

### 1 消防機械等の配置

令和4年4月1日現在

署 別	機 械 種 別	年 式	総排気量 (cc)	種 別		
消 防 本 部	広 報 車 (総)	2021	1,990			
	搬 送 車 (総)	2022	1,990			
	訓練指導車 (総)	2008	1,990			
	監 察 車 (警)	1995	4,160	4WD		
	指 揮 隊 車 (警)	2018	2,693	4WD		
	救急指導車 (警)	2021	650	(軽)救命講習用		
	団本部車 (警)	2020	1,986			
	原因調査車 (予)	1994	1,980			
	危険物広報車 (予)	2021	1,986			
	査察指導車 (予)	2012	1,320			
	防 災 号 (予)	2002	1,990			
日 立 消 防 署	日 立 消 防 署	司 令 車	2021	1,990		
		指 揮 車	2009	1,780	4WD	
		救助工作車	2012	6,400	Ⅲ型	
		化 学 車	1999	19,000	Ⅳ型	
		先端屈折はしご車	2014	8,860	35m級	
		普通ポンプ車(水槽付)	2004	8,200	A2級 CD-Ⅱ型	
		普通ポンプ車(水槽付)	2017	4,009	A2級 CD-Ⅰ型 (CAFS)	
		救 急 車	2014	2,693	高規格型 4WD	
		救急車 (予備)	2008	2,693	高規格型 4WD	
		普通ポンプ車 (予備)	2000	7,960	A2級 CD-Ⅱ型	
		査察広報車	1999	650	(軽)	
		緊急活動二輪車(1)	2004	223	オフロードバイク	
		緊急活動二輪車(2)	2004	223	オフロードバイク	
		緊急活動二輪車(3)	2004	223	オフロードバイク	
		マイクロバス	2016	4,470	定員 24 人 (車イス 2 台含む)	
		田 沢 出 張 所	普通ポンプ車(水槽付)	2016	6,400	A2級 CD-Ⅱ型 (CAFS)
			救 急 車	2016	2,693	高規格型 4WD
	査察広報車		1995	650	(軽)	
	西部機関員派出所	救 急 車	2014	2,693	高規格型 4WD	

署 別	機 械 種 別	年 式	総排気量 (cc)	種 別	
多賀消防署	指 揮 車	2011	1,490		
	救助車 (多機能型ポンプ車水槽付)	2005	6,400	A2級 CD-II型	
	普通ポンプ車	2016	4,009	A2級 CD-I型	
	はしご車	1998	7,960	24m級	
	救 急 車	2018	2,693	高規格型 4WD	
	救 急 車	2013	2,693	高規格型 4WD	
	情報収集二輪車(1)	1999	223	オフロードバイク	
	情報収集二輪車(2)	1999	223	オフロードバイク	
	査察広報車	2013	650	(軽) 防災協会寄贈	
南部消防署	指 揮 車	2001	1,760		
	普通ポンプ車(水槽付)	2012	4,009	A2級 CD-I型 (CAFS)	
	普通ポンプ車(水槽付)	2018	5,123	A2級水 I-B型 (CAFS)	
	化 学 車	2014	8,860	IV型 CAFS 搭載	
	屈折はしご車	1996	7,960	20m級	
	津波・大規模風水害対策車	2014	6,400	総務省無償使用車	
	水陸両用車	2014	748	総務省無償使用車	
	救 急 車	2021	2,488	高規格型 4WD	
	救 急 車	2019	2,693	高規格型 4WD	
	資機材搬送車	2001	8,200	2.9t クレーン付	
	水難救助車	2019	2,690	4WD	
	救 助 艇	2013	1,590	FW-23Cuddy EX	
	査察広報車	2017	650	(軽)	
	査察広報車	2011	650	(軽)	
北部消防署	北部消防署	指 揮 車	2020	1,590	4WD
		普通ポンプ車	2003	8,200	A2級 CD-II型 4WD
		救 急 車	2020	2,488	高規格型 4WD
		査察広報車	1997	1,290	
	十王出張所	普通ポンプ車(水槽付)	2006	4,000	A2級 CD-I型
		救 急 車	2012	2,693	高規格型 4WD
		査察広報車	1995	650	(軽)

(1) 指揮隊車

高規格救急自動車をベースに製作した指揮隊車の看板文字は「再帰性に富んだ反射材」を採用し、現場活動時の視認性を高め、夜間に活動する隊員の安全管理及び二次災害防止を図ります。

また、災害時映像伝送システムを搭載し、現場の状況が映像により消防本部で確認することができ、的確な情報を共有することで、部隊編成等、より迅速な対応が可能です。



【主要諸元】

シ ャ シ	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	乗 車 定 員	5 人
		車 両 重 量	2,880kg (総重量 3,255kg)
全 長	5,600mm	総 排 気 量	2,693cc
全 幅	1,940mm	エ ン ジ ン 型 式	水冷直列 4 気筒 DOHC 寒冷地仕様
全 高	2,570mm	駆 動 方 式	4 輪駆動
ホイールベース	3,110mm	最 高 出 力	151ps

【主な装備・積載品】

災 害 時 映 像 伝 送 シ ス テ ム	映 像 記 録 装 置	ス ト レ ッ チ ャ ー 型 現 場 指 揮 台
液 晶 テ レ ビ ・ 液 晶 モ ニ タ ー	複 合 型 カ ラ ー プ リ ン タ ー	(LED) バ ル ー ン ラ イ ト ・ 電 光 掲 示 板
パ ソ コ ン	ビ デ オ カ メ ラ ・ デ ジ タ ル カ メ ラ	無 人 航 空 機

【その他の装備】

オ ー ト ア イ ド ル ア ッ プ 機 能	ド ラ イ ブ レ コ ー ダ ー	室 内 灯 ( 調 光 機 能 付 )
イ ー ジ ー ク ロ ー ザ ー (ス ラ イ ド ・ バ ッ ク)	電 流 計 ・ 電 圧 計	大 型 換 気 扇
カ ー ナ ビ ゲ ー シ ョ ン シ ス テ ム	AC100V ・ DC12V 出 力 コ ン セ ン ト	再 帰 性 反 射 材

(2) 消防ポンプ自動車CD-I型 (CAFS仕様)



【主要諸元】

シ ャ シ	トヨタ TKG - XZU685	最 高 出 力	150 ps
全 長	5,700mm	車 体 形 状	オール手動式アルミシャッター
全 幅	1,920mm	照 明 灯	LED照明灯3式 側面後面LED照明灯8式
全 高	3,000mm	多目的表示液晶 ディスプレイ	e-モニタ操作 タッチパネル 自動揚水 ポンプ自動調圧機能 (7段階) デジタル計表示
乗車定員	5人		
車両重量	5,980kg (総重量6,855kg)	ス ロ ッ ト ル	電子式スロットル (スロットル固定機能)
総排気量	4,009cc	発砲切替機能	ウエット泡/ドライ泡 泡原液 (クラスA)
エンジン型式	水冷4サイクル直列4気筒ディーゼル	水 槽	600ℓ
駆動方式	4輪駆動	最大泡吐出量	3,800ℓ / min

【主な装備】

アシスト付電動ホースレイヤー	1	特 殊 管 鎗	2	訓練用泡消火薬剤 100缶	5
油圧式ホースカー昇降装置	1	エコファイター50mm	2	クラスA消火薬剤 200缶	5
空 気 呼 吸 器	3	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	1	ドライブレコーダー	1
三 連 梯 子	1	チ ェ ー ン ソ ー	1	バックアイカメラ	1
可 搬 式 投 光 器	1	ラ イ ト ア ッ プ コ ー ン	5	カーナビゲーション	1

(3) 高規格救急自動車



【主要諸元】

シヤシ	トヨタ ハイメディック CBF - TRH226S	乗車定員	7人
		車両重量	2,870kg (総重量 3,255kg)
全長	5,670mm	総排気量	2,693cc
全幅	1,890mm	エンジン型式	水冷直列4気筒DOHC
全高	2,490mm	駆動方式	4輪駆動
ホイールベース	3,110mm	最高出力	151 ps

【主な装備・積載品】

防振ベッド	自動体外式除細動器	吸引器
メインストレッチャー	人工呼吸器	冷温蔵庫
サブストレッチャー	心電図モニター	レスキューツールセット

【その他の装備】

オートアイドルアップ機能	ドライブレコーダー	室内灯 (調光機能付)
イーゾークローザー(スライド・バック)	電流計・電圧計	大型換気扇
カーナビゲーションシステム	AC100V・DC12V 出力コンセント	再帰性反射材

(4) 水槽付消防ポンプ自動車 I-B 型 (C A F S 仕様)



【主要諸元】

シ ャ シ	日野 2KG - GX2ABA	C A F S 搭 載	圧縮空気泡消火装置 (ミラクル CAFS)
全 長	7,200mm	コンプレッサー	オイル循環式ロータリースクリュー型
全 幅	2,330mm	原液混合装置	電子式比例混合式 (液晶ディスプレイ)
全 高	3,100mm	多目的表示液晶 ディスプレイ	e-モニタ操作 タッチパネル 自動揚水 ポンプ自動調圧機能 (7段階) デジタル計表示
乗車定員	6人	発砲切替機能	ウェット泡 / ドライ泡 泡原液 (クラス A)
車両重量	9,110kg (総重量 10,940kg)	スロットル	電子式スロットル (スロットル固定機能)
総排気量	5,123cc	車体形状	オール手動式アルミシャッター
エンジン型式	水冷4サイクル直列4気筒ディーゼル	照 明 灯	LED 照明灯 3 式 側面後面 LED 照明灯 6 式
駆動方式	4 輪駆動	水 槽	1500ℓ
最高出力	240 ps	最大泡吐出量	5,400ℓ / min

【主な装備】

アシスト付電動ホースレイヤー	1	タイタンスプリット担架	1	ディスクストレナー	1
呼吸器埋め込みシート	1	エンジンカッター	1	油圧式ホースカー昇降装置	1
空気呼吸器	4	チェーンソー	1	訓練用泡消火薬剤 100 缶	8
安全装置付三連梯子	1	自立式 LED 投光器	1	クラス A 消火薬剤 200 缶	6
可搬式投光器	1	ライトアップコーン	5	ドライブレコーダー	1
e ドローリックスプレッダー	1	エコファイター 50 mm	2	バックアイカメラ	1
e ドローリックカッター	1	特 殊 管 鎗	2	カーナビゲーション	1

(5) 先端屈折はしご車



【主要諸元】

シ ャ シ	はしご車専用 QDG-PR1APEF	は し ご 連 数	5 連
全 長	11,450mm	全 短 縮	約 10.6m
全 幅	2,490mm	全 伸 長	約 34.6m
全 高	3,600mm	起 伏 角 度	-10° ~75°
乗 車 定 員	6 人	最 大 地 上 高	約 35.4m
車 両 重 量	19,910kg (総重量 20,240kg)	最 大 許 容 範 囲	約 16m
総 排 気 量	8,860cc	屈折部はしご長さ	2.54m
エンジン出力	380ps	バスケット許容積載質量	400kg
駆 動 方 式	6×2 (6速オートトランスミッション)	リフタ許容積載質量	180kg

【主な装備】

バスケットサーチライト	1	バックアイカメラ	1	救助用誘導ワイヤー	1
自動噴霧装置	6	自立式LED投光器	1	救助用送風機	1
バスケット装置	1	カーナビゲーション	1	熱画像直視装置	1
はしご先端表示灯	4	バスケット担架	1	携帯拡声器(防水型)	1
放水銃	1	救助用縛帯	2	可搬式ウインチ	1
放水銃用泡ノズル	1	耐電装備	3	活線警報機	1
通話装置(インターホン)	1	レーザー距離計	1	反射式合図等	4
ドライブレコーダー	1	携帯警報器	5	携帯ライト	3
シンクロス	2	ガス検知器	1	記録用デジタルカメラ	1
空気呼吸器	7	油圧救助資機材	4	ビデオカメラ一式	1

(6) 化学消防ポンプ自動車



【主要諸元】

シャシ	日野 QDG-FR1APBA	C A F S 搭載	圧縮空気泡消火装置 (ミラクルCAFS)
全長	9,650mm	コンプレッサ	オイル循環式ロータリースクリュー型
全幅	2,490mm	原液混合装置	電子式比例混合式 (液晶ディスプレイ)
全高	3,050mm	多目的表示液晶 モニター	e-モニタ操作 タッチパネル 自動揚水 ポンプ自動調圧機能 (7段階) デジタル計表示
乗車定員	6人	発砲切替機能	Wet/Dry (Aクラス) 3%or6% (Bクラス)
車両重量	14,340kg (総重量 18,300kg)	スロットル	電子式スロットル (安全ロック機能付)
総排気量	8,860cc	車体形状	オール手動式アルミシャッター
エンジン型式	水冷4サイクル直列6気筒ディーゼル	照明灯	車両前後LED灯3基 側面LED作業灯
駆動方式	6×2 (6速オートトランスミッション)	放水銃	上部2基搭載 (クロスファイヤー)
薬液槽	1,600ℓ	水槽	2,000ℓ

【主な装備】

耐熱服	4	エンジンカッター	1	自衛噴霧装置	1
ポストロムシート	5	ライトアップコーン	6	ディスクストレーナー	2
化学防護服試験器	1	泡ノズルアタッチメント	2	分岐管・集水管	3
空気呼吸器	4	携帯警報器	4	油圧式ホースカー昇降装置	1
化学防護服 (陽圧式)	5	特殊管鎗	4	訓練用泡消火薬剤	100ℓ
化学防護服 (外装型)	3	ドライブレコーダー	1	クラスA泡消火薬剤	200ℓ
スプレッダー	1	自立式LED投光器	1	クラスB泡消火薬剤	2,000ℓ
コンピツール	1	ガス検知器	1	発泡筒先	4

(7) 救助工作車Ⅲ型



【主要諸元】

シャシ	日野 SDG-GX7JGAA 改
駆動方式	4輪駆動
ホイールベース	4,230mm
全長	8,130mm
全幅	2,320mm
全高	3,190mm
乗車定員	6人(前2+後4)
総重量	11,320kg

最高馬力	162 (220) /2,500kw (ps) /rpm
梯子昇降装置	手動式
ウィンチ	ロッドドラムウィンチ HZ051
クレーン	U (W) 343G/3段
照明装置	(株)湘南工作所 SLD-1000U LED450w×2灯式
高圧噴霧 消火装置	水タンク 120ℓ 泡消火剤 20ℓ 高圧消火ホース フォグガン

【主な装備】

◎ 高度救助用資機材

品名	数
画像探索機 I型	1
画像探索機 II型	1
地中音響探知機	1
熱画像直視装置	1
夜間用暗視装置	1
地震警報器	1

◎ 主な救助用資機材

かぎ付はしご	1
三連はしご	1
ワイヤーはしご	1
空気式救助マット	1
救命索発射銃	1
救助用縛帯	2
平担架	1
油圧ジャッキ	1
油圧スプレッダー	1
可搬ウィンチ	1
マンホール救助器具	1
油圧切断機	1式
エンジンカッター	1
ガス溶断機	1
チェーンソー	1
鉄線カッター	1
万能斧	1
ハンマー	1
携帯用コンクリート破壊器具	1式
可燃性ガス測定器	1
空気呼吸器	5
吸気呼吸器用予備ボンベ	5

安全帯	5
防塵メガネ、防塵マスク	5
携帯警報器	5
防毒マスク	1式
投光器	1式
携帯用投光器	5
携帯拡声器	1
MPD	2
降下機	2
応急処置用セット	1式
携帯救助工具	2
化学防護服	2
耐熱服	2
放射線防護服(線量計含む)	4
流水救助器具	1式
救命胴衣	10
水難用担架	1
バスケット担架	1式
車両移動器具	1
マット式空気ジャッキ	1
大型油圧スプレッダー	1
空気鋸	1
大型油圧切断機	1
空気式切断機	1
削岩機	1
ハンマードリル	1
有毒ガス測定器	1
酸素濃度測定器	1
放射線測定器	1
酸素呼吸器	5
酸素呼吸器用予備ボンベ	2
簡易呼吸器	2

送排風機	1
耐電衣	2
耐電ズボン	2
耐電長靴	2
耐電手袋	5
防毒衣	2
発電機	1
緩降機	1
ロープ登降器	4
救助用支柱器具	1式
チェーンブロック	1
電動式油圧切断機	1式
救助用降下機	1
ワイヤーロープ	1式
ロープ	1式
カラビナ	1式
滑車	1式
フレーム式拡張テント	1
折りたたみリアカー	1
冷暖房機	1
ポータブルナビ	1
折りたたみ自転車	1
テープスリング	1式
ディジーチェーン	5
ウェビング	1式
CMCキッド	1
破片防護具	2
鉄器切断用チェーンソー	1
バルーンライト	1
防染剤散布器	2
カメラ	1
双眼鏡	1

(8) 水難救助車



【主要諸元】

シヤシ	トヨタ CBF-TRH226k	乗車定員	6人
		車両重量	2,490kg (総重量 3,270kg)
全長	5,520mm	総排気量	2,693cc
全幅	1,900mm	エンジン型式	水冷直列4気筒 DOHC
全高	2,530mm	駆動方式	4輪駆動
ホイールベース	3,270mm	最高出力	151ps

【主な装備・積載品】

レスキューボード	双眼鏡タイプレイザー距離測定器	かぎ付きはしご (チタン製)
----------	-----------------	----------------

【その他の装備】

救命ボート積載用ルーフキャリア	ドライブレコーダー	室内灯 (調光機能付)
牽引用ヒッチメンバー	電流計・電圧計	ビニールレイザー加工
カーナビゲーションシステム	AC100V・DC12V 出力コンセント	再帰性反射材

## 2 災害の出場体制

消防隊の出場は災害状況に応じて出場区分を定め、あらかじめ指定された小隊が出場し、災害現場において装備を最大限に活用して、効果的な消防活動を行っています。

### 出場区分指定

区分	出 場 車 両		出 場 区 分
	消防署	消防団	
第1出場	・ポンプ車(4~5台) ・救助工作車(1台) ・救急車(2台)	・ポンプ車(3台)	◇覚知と同時
第2出場	・ポンプ車(2台)	・ポンプ車(2~3台)	◇現場最高指揮者からの要請又は警防本部の状況判断による。
第3出場	・ポンプ車(1台)		
特別出場	日上市消防本部警防規程運用基準要綱に基づく各特別出場指定表による		◇高速道路火災・日立有料道路内火災 ◇本山トンネル火災・油脂火災 ◇高速道路救急・集団救急事故 ◇ガス漏れ事故
特命出場	警防本部において、特定の消防小隊を編成し出場させる場合又は災害活動隊を増強させる場合		◇火災(建物以外)・特殊災害 ◇自然災害・その他の災害・非火災等 ◇緊急消防自動二輪車(赤バイ)

※ 火災警報発令及び出場強化発令時は、同時第2出場とする。

## 3 警防活動の状況

(件)

区分	署別				令和3年 合 計	令和2年 合 計
	日立署	多賀署	南部署	北部署		
火 災 出 場	11	13	7	7	<b>38</b>	27
救 助 出 場	29	34	16	24	<b>103</b>	86
自 然 災 害	16	8	6	12	<b>42</b>	38
危 険 排 除	26	25	18	16	<b>85</b>	79
緊急確認(偵察)	2	4	4	4	<b>14</b>	21
誤 報 ・ 悪 戯	19	11	12	12	<b>54</b>	29
特 別 警 戒	353	184	194	246	<b>977</b>	682
蜂 の 巣 除 去	235	206	129	143	<b>713</b>	336
そ の 他 出 場	302	208	146	137	<b>793</b>	803
<b>合 計</b>	<b>993</b>	<b>693</b>	<b>532</b>	<b>601</b>	<b>2,819</b>	2,101

#### 4 中高層建築物対策

市内に林立する中高層建築物に対して、火災等の発生時における警防活動の万全を図るため、消防設備や特殊車両の活動に支障のないよう、架線の状況、消防隊の進入等について調査をするとともに、関係機関と協力して万全の対策を図っています。

中高層建築物状況

令和4年4月1日現在(棟)

消防法施行令別表区分		階数	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	合計
			F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	
1	イ	劇場・映画館等												
	ロ	公会堂・集会場等												
2	イ	キャバレー等												
	ロ	遊技場等												
	ハ	性風俗関連等												
	ニ	カラオケボックス等												
3	イ	待合・料理店等												
	ロ	飲食店	1											1
4		百貨店・店舗等												
5	イ	旅館・ホテル等	2	3	2		2		1		1			11
	ロ	共同住宅・寄宿舎等	76	12	8	5	1	6	7	3	1	2	4	125
6	イ	病院・診療所等	5	3						1				9
	ロ	老人短期入所施設等	1											1
	ハ	老人デイサービスセンター等	2											2
	ニ	幼稚園・特別支援学校												
7		学校等	3	1		3								7
8		図書館・博物館等												
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等												
	ロ	イ以外の公衆浴場												
10		停車場・発着場												
11		神社・教会等												
12		工場・作業場等	5	3	1	1								10
13		車庫・駐車場等			1									1
14		倉庫												
15		前各項以外の事業場	22	17	5	2	1							47
16	イ	複合用途（特防）	32	9	3	2		3						49
	ロ	複合用途（非特防）	11	8	1	2								22
17		文化財等												
18		アーケード等												
合計			160	56	21	15	4	9	8	4	2	2	4	285

## 5 茨城港日立港区オイルターミナルの油流出対策

本市消防本部では、油流出対策の本格化を図るため、昭和 49 年に火災予防条例を改正し、港区内において消防法別表に掲げる第 4 類の危険物の荷揚げ作業を行う場合は、オイルフェンスを展開して行うこととしています。

## 6 消防水利

令和 4 年 4 月 1 日現在（箇所）

公設消火栓	公設防火水槽	合 計
1, 186	882	2, 068

## 7 消防相互応援協定等締結状況

名 称	締 結 年 月 日	締 結 機 関	全 災 害	火 災	風 水 害	救 急	救 助	そ の 他
消防の警察に対する援助協力協定	1966. 9. 1	茨城県公安委員会						○
日立市消防本部と那珂湊海上保安部との業務協定※	1968. 7. 25	那珂湊海上保安部		○		○	○	
緊急情報コントロール事業にかかる機器の設置に関する協定	1968. 9. 1	茨城県				○	○	
日立市地域防災計画に基づく災害時の医療救護活動に関する協定	1984. 3. 28	社団法人茨城県 日立市医師会				○	○	
茨城県高速自動車道消防相互応援協定	2019. 10. 1	常磐自動車道 沿線市町村	○					
茨城県広域消防相互応援協定	2017. 3. 6	茨城県下全市町村	○					
隣接市町村との消防相互応援協定	1981. 7. 8	常陸太田市	○					
	2008. 4. 1	高萩市						
	2012. 4. 1	ひたちなか・東海 広域事務組合						
災害時における相互応援協定	1995. 11. 1	北茨城市 高萩市	○					
災害時における相互応援協定	1995. 11. 29	桐生市	○					
茨城県火災原因調査相互応援協定	2000. 4. 1	茨城県		○				

※ 2013. 8. 30 茨城海上保安部との業務協定を改訂

## 【指令業務】

### 1 消防無線通信施設状況

令和4年4月1日現在

区分		施設別 出力	施設別							合計	
			消防本部	風神山	石尊山	西部所	日立署	多賀署	南部署		北部署
基地局		10w		1	1	1					3
移動局	半固定 (卓上型)	5w	1					1	1	1	4
	車載型	5w	6				13	6	10	5	40
	携帯型	2w	6				12	7	8	6	39
合計			13	1	1	1	25	14	19	12	86

### 2 指令等の状況

(回)

種別	年		
	令和3年	令和2年	比較増減
火災警報発令			
出場強化発令		1	△1
消防体制強化発令	1		1
災害出場等指令	9,322	9,122	200
通信訓練	24	52	△28
合計	9,347	9,175	172

(△は減)

### 3 テレホンガイド問合せ状況

(件)

医療機関案内	年		
	令和3年	令和2年	比較増減
	595	639	△44

(△は減)

## 4 119 番受信状況

令和3年

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	5	3	8	6	6	26	24	14	2	8	5	5	112
(携帯)	4	2	5	5	4	18	17	9	2	4	2	2	74
(I P)		1	2	1	2	6	6	1		2		2	23
救急	621	545	649	587	527	573	621	660	589	664	541	672	7,249
(携帯)	261	247	296	298	248	249	281	333	288	318	293	323	3,435
(I P)	167	166	191	146	141	161	181	190	163	174	115	185	1,980
救助	3	6	3	4	4		4	6	1	4	3	4	42
(携帯)	3	2	1	3	3		4	2		3	1	3	25
(I P)		2						3				1	6
風水害		4			1			1		2			8
(携帯)		2			1			1		1			5
(I P)													
その他通報	2	1	1	4	3	8	1	5	3	4	4	5	41
(携帯)		1	1	2	1	3	1	3	1	2	2	4	21
(I P)				2		2		1	1	2			8
問合せ	60	39	34	38	43	33	58	93	62	54	35	34	583
(携帯)	34	17	23	22	28	21	32	50	36	31	21	20	335
(I P)	6	6	3	4	6	8	9	23	10	11	6	9	101
虚報等	133	126	138	142	167	155	134	173	139	161	133	144	1,745
(携帯)	50	34	56	69	83	66	48	62	43	64	52	49	676
(I P)	13	19	23	16	15	16	22	24	22	24	16	20	230
通報訓練	20	18	61	39	33	50	34	17	44	77	108	58	559
(携帯)	3		3	2	2	1		1	4	3	7	3	29
(I P)	13	12	38	17	16	26	16	3	26	35	47	27	276
通報試験	148	56	72	77	186	197	181	182	200	203	185	204	1,891
(携帯)			4	4	2	6		5	1	7	5		34
(I P)	28	15	14	18	46	38	26	37	37	57	27	40	383
その他	4	2	2	3		3	2	11	8	7	7	4	53
(携帯)	2	1		2		1	2	9	3	2	3	4	29
(I P)								2	3				5
病院照会	4	4	3	2	2	1	2	6	6	2	4	7	43
(携帯)	3	2	2	2	1	1	2	5	6		2	5	31
(I P)	1	1	1		1			1		1	1	2	9
合計	1,000	804	971	902	972	1,046	1,061	1,168	1,054	1,186	1,025	1,137	12,326
(携帯)	360	308	391	409	373	366	387	480	384	435	388	413	4,694
(I P)	228	222	272	204	227	257	260	285	262	306	212	286	3,021

